

2017
春号
Vol.41

- 1、初釜・節分
- 2、ボランティア
- 3、ユニット紹介、お出掛けレク
- 4、養老SS、夢の郷、保育所
- 5、勉強会
- 6、委員会活動報告



初釜



1月18日、地域交流ホールにて、毎年恒例となりました、初釜が行われました。南館、北館の多くの入居者様が参加され、とても楽しめました。

節分



今年も2/3(金)に節分の豆まきが行われました。南北のスタッフがそれぞれ鬼になり、各ユニットを回りました。鬼の完成度の高さに皆さん驚いたり、喜んでいる方もみえて、必死で豆を投げて鬼を追い払っていました。最後は退治された鬼も揃って仲良く集合写真！



ボランティア

「嬉しがり屋」 ゆきち&かづね様

1月22日 地域交流ホールにて夫婦デュオ「嬉しがり屋 ゆきち&かづね」様に来て頂きました。楽しいお話しを聞いたり、歌を一緒に歌いました。
お二人のトークや歌が絶妙なコンビネーションで、皆さん終始笑顔で鑑賞されていました。



「オーエス アンサンブル風」様

2月15日 地域交流ホールにて「オーエス アンサンブル風」様に来て頂きました。尺八、ギター、ピアノ等の生演奏をバックに皆さんで童謡や歌謡曲などを一緒に歌いました。途中、体操もまじえた歌もあり、心も体もリフレッシュされました。





紹介



南中町3・5丁目



今回は南中町3・5丁目を紹介したいと思います。こちらでは毎日昼食前にリハビリ体操や嚥下体操を実施し、昼食メニューを大きな黒板に書いて確認をしたり、入居者様と一緒におしぼりや洗濯物を干したり畳んだりして生活のメリハリをつけるようにしています。また、料理が得意な職員もいて、3月13日の誕生日会では手作り餃子でお祝いし美味しかったと評判でした。また2月20日には中町3丁目の山本ヒサエ様の100歳のお祝いをしました。ユニットスタッフが赤飯などを用意し、大垣市役所の職員様やご家族様、他入居者様、施設スタッフに見守られながら、盛大に行われました。

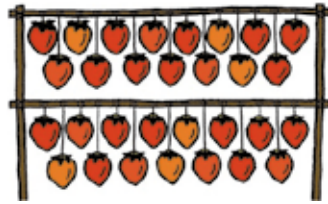


お出掛けレク



3月17日に安八町にある「百梅園」にお出掛けしてきました。今年の冬はインフルエンザ流行の影響もあり初詣等の外出レクが出来ませんでした。そのため久しぶりの外出で皆さん大変喜ばれていました。これからどんどん暖かくなってくるので、桜の花見やお買い物など皆さんと色々なところへ外出していこうと考えています。

夢の郷デイサービス・グループホーム



昔懐かしい干し柿や椎茸狩りに挑戦しました。
皆さん張り切って参加されて、収穫に、皮むきと一生懸命頑
張っておられました。出来上がりも楽しみです！

ほほえみ保育所



天気の良い日は
いつもお散歩に
出掛けています。
体力もついて元気
いっぱいです！

ひな祭りには
みんなでお雛
様を作りました。
可愛いでしょ！



ほほえみ保育所では、施設の周辺を誘導ロープにつかまり、毎日散歩を楽しんでいます。
雨の日は施設の中を散歩することもあり、入居者様とふれあう機会もあります。子どもたち
が来るのを楽しみに待ってくださる入居者様も多いようで嬉しいです。

養老ショートステイ

養老ショートステイでは、毎年恒例の初釜を楽しんでいただきました。御着物に着替え、厳かな雰囲気の中
で御抹茶を味わっていただきました。また、節分の日も、無病息災、一年笑顔で過ごす事ができます
ようにと願いを込めて豆まきを行いました。



初釜



節分・豆まき

褥瘡勉強会

受講者の感想

体位による褥瘡の好発部位、体位変換の基本、摩擦・ずれのメカニズム、車椅子移乗時の減圧ケア、洗浄、スキンケア等を学びました。実技では自分で骨の当たる位置を触って確認したり、座り直しの方法、オムツの当て方等を教えて頂きました。僕も何年か褥瘡委員をさせてもらっており、皮膚状態の観察、体位変換に重点を置いて行ってきましたが、仙骨、腸骨等、圧のかかる部位に発生する事が多く、栄養状態や拘縮等様々な要因により悪化し、褥瘡完治の難しさを知りました。ギャッチアップ時の背抜き、車椅子の座り直し等、基本的な事が出来ていない事が多く、改めて入居者様に苦痛を与えてしまっていたのだと、体位の重要性を痛感しました。これからこの講義や実技で学んだ事を念頭に置いて、褥瘡予防、防止に努めていきたいと思えます。大変勉強になりました。ありがとうございました。



長年褥瘡委員を経験してきた方の感想です。褥瘡委員を経験している方も、経験していない方も、褥瘡のメカニズム、体位変換の重要性、何よりも、入居者様の立場になった時、どのように感じるのか、相手の気持ちを理解する事が出来たのではないのでしょうか。一人一人に合った、一人一人に寄り添える介護を、清心苑全体で目指していきたいと、強く思います。

事故・入浴・記録委員会勉強

今回の事故・入浴・記録委員会勉強会のテーマは、「施設外徘徊」についてです。在宅においても、施設においても、認知症の方の徘徊は、生命にも関わる大きな問題となっております。清心苑においても、施設外徘徊を未然に防ぐ事の出来るよう勉強会を行いました。

①施設外徘徊の場面について、職員による寸劇を行いました。

場面設定→・ユニットフロアにて。時間は、午後四時半。

寸劇内容→・遅番の職員が一人でユニットを見守りしている。

- ・利用者は、四人であるが、その中の一人は帰宅願望が強く、職員が他のご利用者の介助に入っている間に施設外へ出て行ってしまわれる。

寸劇を見ての気付き→ 普段の自分自身の業務と照らし合わせながら、施設外徘徊の危険性について、客観的に考える事が出来、対応方法について、職員同士で色々と話し合う事が出来ました。

②事故防止の為の具体的対策・事故発生時の対応手順の確認

定期的にご利用者の所在を確認する事、施設外徘徊の可能性のある方は近くで見守る事、施設外徘徊の高い方は、家族様の了解を得て写真を撮っておき、氏名、年齢、性別、身体の特徴や服装などを添えて、すぐに公的機関に情報を流せるように準備しておく事が大切である事を学びました。

③帰宅願望について・帰宅願望に対する対応方法の確認

認知症が進んでいても、帰宅願望には、人それぞれの理由があります。例えば、男性であれば、仕事に行かなければならない等、が挙げられます。不安な気持ちにならないよう声掛けには気を付け、『居心地のいい場所』とだけ思っただけのよう接する事が大切であることを学びました。

H28年度 委員会報告

事故防止対策・記録・入浴委員会

今年度の活動としては年2回(7月・12月)のヒヤリハット月間、年2回(6月・2月)の勉強会を行い、毎月の委員会ではヒヤリハット・事故報告書をもとに、対策を考え実践した結果を話し合いました。

6月の勉強会は「リスクマネジメント」と題し、ヒヤリハット事例検索や事故報告書の手引きを用いた事故報告書の記入練習を行いました。2月の勉強会は「施設外徘徊」について実施し、委員会のメンバーで寸劇を行い、グループワークで話し合っていました。事故防止には「気づく力」が大切です。ヒヤリとしたことで事故が防げるので来年度はヒヤリハット月間を増やしたいです。

委員長 草薙 広美

褥瘡対策・感染予防対策委員会

褥瘡対策については、褥瘡のあるユニットに毎回褥瘡の状態を報告をして頂き、処置方法の検討等を委員会で行いました。また褥瘡についての勉強会を委員会主催で行いました。

感染予防対策の活動としては、季節ごとに多い感染症に対する情報発信と対策を行いました。また今年度は、4回外部講師の先生をお招きして勉強会も行いました。より深く褥瘡・感染予防について知識を深める事ができた為、今後のケアに生かしていき、褥瘡・感染予防の向上に努めていきたいと思っております。

委員長 五十川 智子

身体拘束委員会

今年度は職員の言葉遣いに重点を置き活動してきました。日常的に使っている言葉でも、ご家族様や入居者様が聞いて不快な思いをしていないか、お互いに注意できたかどうか確認を常に行いました。また、拘束に至らない代替ケアの見直しも行いました。

しかし委員会活動で集計した記録をデータ化出来なかったため、活動内容が不透明となってしまいました。来年度は活動内容が分かるやすい委員会運営を行っていきたいと考えています。

委員長 原田 裕美

レク・広報委員会

本年度は、昨年度同様、清心苑の地域交流ホールを使用した大きな行事をいくつか開催しました。しかし、地域交流ホールに行くことが難しい方向けのレクが少し少なかったため反省しています。

来年度は、地域交流ホールに来ていただける方が中心のレクばかりではなく、各ユニット単位や胃瘻者の方や寝たきりの方を対象としてレクを企画・開催をし、もっと入居者様と距離の近いレクを考えていきたいと思っております。

委員長 清水 光

清心苑 トピックス

4月の予定



花見会

5月の予定



運動会

編集後記

皆さん、こんにちは。広報誌「こころ」をご清覧頂きありがとうございます。

今号の見所は、初釜です。清心苑には、茶道に精通したスタッフがあり、毎年お正月になると入居者様にお抹茶を立てて振る舞っています。皆さん大変喜ばれるので、恒例行事となっています。

徐々に温かい日も増えてきていますが、季節の変わり目ですので、皆さんにはくれぐれもご自愛ください。

<イベント・行事>

- ・月2～3回 歌 ボランティア
- ・清心苑のお菓子屋さん
- ・お化粧教室

※お化粧教室は随時変更になる場合があります。

東京マラソンに
参加しました!



第29位
タイム 2時間46分42秒

2017年2月26日(日)に開催された第11回東京マラソンに南館スタッフの馬淵裕子さんが参加し、第29位でゴールしました。大変素晴らしい記録です。お疲れ様でした。

寄贈品



「あいおいニッセイ同和損保 MS&ADゆにぞんクラブ」様より自走式車椅子を寄贈して頂きました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

特別養護老人ホーム 清心苑
短期入所生活介護施設 清心苑ショートステイ
〒503-2223
岐阜県大垣市矢道町1丁目303番地
TEL 0584-93-0510(代)
FAX 0584-93-0585
フリーダイヤル 0120-35-7510
URL <http://www.seishin-en.jp/>